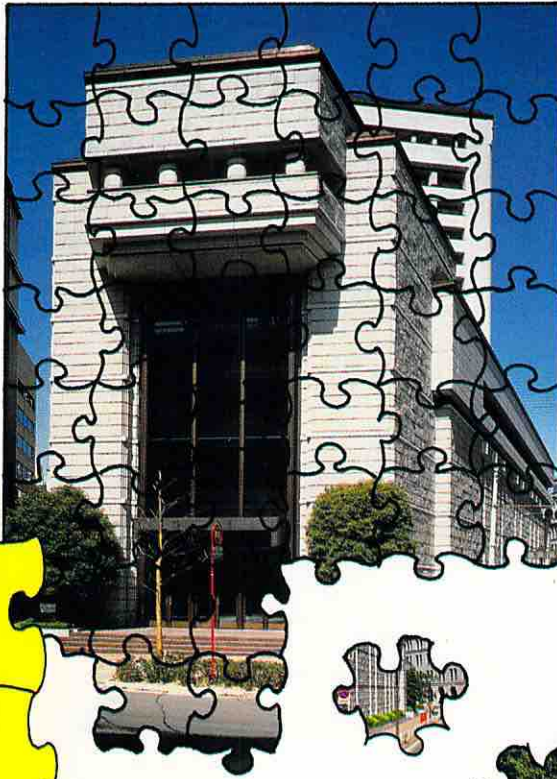


東京証券取引所



ガイドブック



企業や国は株や債券などの証券を発行して資金を集めています。このような資金調達がスムーズに行われるためには、資金を提供した投資家はその資金をいつでも必要なときに、適正な値段で回収できるとともに、資産運用のため証券投資がいつでもできるよう、証券を売買する場が必要です。このような証券の売買の中心となっているのが証券取引所です。

東京証券取引所では証券が円滑かつ公正に取引できるよう、売買のルールを定めるとともに、その売買を管理し、また売買の対象となる証券が取引対象として適当であるかどうか審査・管理するなど、投資家が安心して証券の売買ができるよう努めています。

目次

・株券システム売買室	4
取引のルール	5
手サイン	6
・世界の証券取引所	7
・証券市場の役割	8
・先物取引	10
・オプション取引	12
・証券市場の歩み	14
・Q&Aコーナー	16

5F

株券システム売買室 &先物・オプション取引室

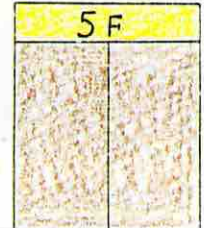
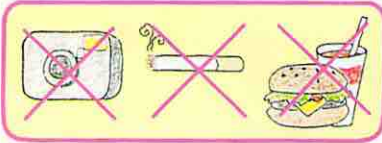
●株券システム売買室



●先物・オプション取引室



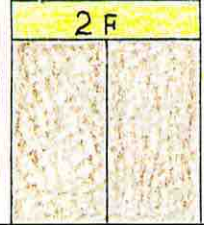
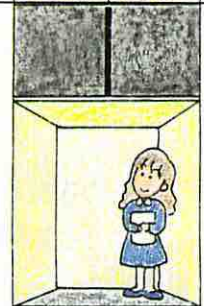
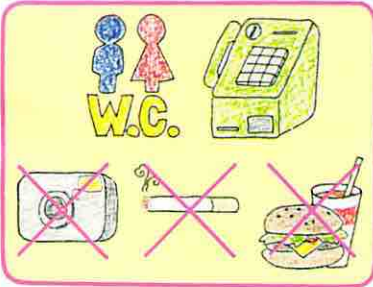
5階のご見学は
ガイドツアーをご利用
ください。



2F

東証プラザ

〔開館時間〕
午前 9:00 ~ 午後 4:00



1F

証券史料ホール

明治時代より今日にいたる、証券市場の
歩みや日本経済の動きを、所蔵史料を中心
に展示しています。



東証プラザへは
エスカレーターで
どうぞ。

株券システム売買室

株式の取引は株券システム売買室で行われています。



東証職員用端末
たんまつ



才取会員用端末
たんまつ

*才取会員とは
各証券会社からの注文を仲介する
業務を行っています。

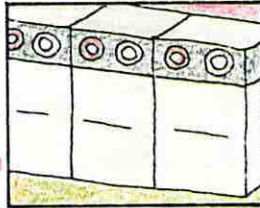
売買の仕組み

証券会社からの注文は、中央処理装置を経由して才取会員の端末に表示されます。才取会員はルールに従って取引を成立させ、その内容は直ちに注文を出した証券会社に送られます。同時に相場報道システムを通じて株価などの情報が、証券会社の店頭や新聞社などに伝えられます。

●証券会社



●中央処理装置



●株券システム売買室



注文

注文

報告

報告

相場報道システム



市況端末

海外の取引所も
ほとんどが
コンピューターを
使っています。

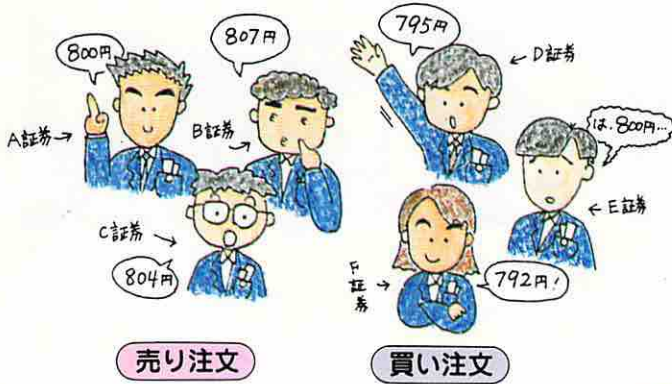
訂数	引当	買値	売値	株数	単価	金額
4872	005	134	34	35		
258	142					
154	142					
575	141					
444	148					
591	159					
148	128					
22	137					
4	156					
155	46					
124	25					
135	185					
122	226					
131	217					
158	255					
129	33					
108	987					

注文状況等表示画面

〈取引のルール〉

1. 価格優先の原則

売りの場合は一番安い値段の注文が優先され、
買いの場合は一番高い値段の注文が優先されます。



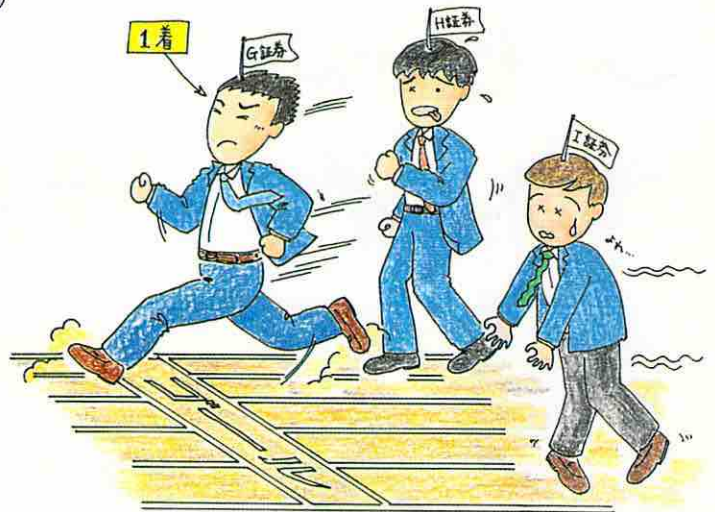
売り注文

買い注文



2. 時間優先の原則

同じ値段の場合は早く出された
注文が優先されます。



Let's Try 東証フラガ

エアージョン



以前の売買の様子等が立体映像で見られます。

投資シミュレーション



株の売り買いを体験しませんか？